

KSKP BUG^{バグ} No.69

発行人/関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F
編集人/〒601-8036 京都市南区東九条松田町62
NPO法人日本自立生活センターワークス共同作業所
TEL (075) 682-3201
FAX (075) 682-3330
http://kyoto-j-works.com/
Eメール saba@mediawars.ne.jp
編集責任者 大崎雅彦

残暑お見舞い申し上げます。



書/小松満雄

目次

特集

- 定期総会と合同交流会の報告 2
- JCIL&WORKS「ART FESTA 2014~未来へ繋ぐ」 2

連載

- イベント報告と告知 3
- ☆希望の家ミニバザー
- ☆車いすと仲間の会「キャンプ」と九条マダン
- 広がれワークスの輪「京都市多文化交流ネットワークセンター」 4
- ワークスリレー・エッセイ・自立生活と私 立林己喜男 5
- ルーベ八木の手相雑記考 5
- イラストーク2014 小松満雄 6
- NAKAJIMA'S EYES「納涼」 7
- あしあと&編集後記 8



九条ネギ姫

特集 ～みなさんへご報告します～ **ワークス共同作業所 2014年度定期総会 & 合同交流会**

ワークスの総会に参加して

6月20日にワークスの総会がありました。NPO法人は、年に一度は総会を開いて、事業の報告、決算報告、次年度の計画を総会で決定し、所轄庁に届け出る義務があります。

私もファーストステップにしか行けていませんが、ワークス作業所に所属し、会費も要らないとのことでしたので、これを機に会員になりました。また、総会では立候補を募られたので議長をやりました。

議案は全て承認されましたが、私はファーストステップだけでなく、ワークスのほうとも交流したいので、その旨を伝え、大崎さんにも、そうしていきたいね、と言ってもらえました。

午後からはJCILも一緒に交流会があり、講師の太田さんからのお話や、それぞれの取り組みの報告などがありました。(木村)



合同交流会を行いました

6月20日に、ワークス共同作業所の定期総会当日後の午後1時より合同交流会がありました。JCILと日本自立生活センター、自立支援事業所、ワークス共同作業所、ファーストステップ、ILク

ラブです。はじめにあいさつがあり、ワークス共同作業所の理事である太田氏に続きJCILの理事長の矢吹文敏氏のお話がありました。



プロジェクターを使って進行されました。



最後は集合写真をとりました。

その後、各団体の事業報告を、茶菓をおいしく頂きながら各団体から集まったみんなで、報告をお聞きしました。障害者の施策が厳しくなる中で力を合わせて、これからもJCILの理念を守って受け継いでいきたいです。最後に、これらの団体のNPO法人である日本自立生活センターの監査である中井敬二氏より一言言葉をいただいて、盛会のうちに終わりました。(椿森)

お知らせ

JCIL&WORKS Art Festa2014

未来に繋ぐ

と き 2014年8月23日(土)～25日(月)

ところ 京都市地域・多文化交流ネットワークセンター

内 容 障害者及び関係者の芸術文化工芸作品展・絵画、書、陶芸、写真、その他諸工芸

お問い合わせ 日本自立生活センターワークス共同作業所、アートフェスタ係

TEL: 075-682-3201

FAX: 075-682-3330

E-mail: saba@mediawars.ne.jp

主 催 JCIL・WORKS 周年記念プロジェクト

イベント情報 告知～報告

こんとことありました！

希望の家・ミニバザー

希望の家のミニバザーは、今年になって2回目です。3月の春のミニバザーも大盛況でお客様でいっぱいでした。ワークスも綿菓子も好評で、亀岡から野菜を前日に持って来てもらい、みんな売れました。おもちゃは、趣向を変えて売りました。

2回目のミニバザーは6月28日にありました。朝9時前頃から希望の家に、朝から行列で大勢の人が来ていました。ワークスは、いつもの通り綿菓子やジャガイモやおもちゃを売り、亀岡からの旬の野菜も、完売しました。次回は、11月頃に今年、最後のミニバザーがあります。皆様、ぜひ来てください。



綿菓子を売っています

綿菓子

旬野菜



バザーで野菜等を販売

こんなことあります！

車いすと仲間の会「キャンプ」

来る9月19日(金)から三日間にわたって、滋賀県にて毎年恒例の「車いすと仲間の会」キャンプを行います。今年、この会を創設して40年、その活動の一環として行われているキャンプは39回目を数えます。

このキャンプでは車いすと仲間の会の40周年の記念式典を催します。ゲストを招いて、創設当初のキャンプのお話等を語っていただきます。もちろん初参加の方が楽しめる企画です。

また、随時、サポーターの方も募集しています。受付のしめきりは、9月18日(木)です。



バーベキューをしました。(昨年度)

東九条マダン

東九条マダンは、22回目で22年もやっています。毎年11月3日に行われていましたが、今年、11月2日に行われます。場所は元山王小学校で催されます。京都駅が近いので天気が良く、後は良い場所が良ければワークスの定番の綿菓子が良く売れて行列が絶えないほどです。毎年10分待ちとか20分待ちで、止めても止めても、次から次と子供さんから大人の方もそろって並べられます。綿菓子作りの方がいそがしいです。

マダンは、広場の意味。異なる民族の壁を越えて、文化交流することを目的としたお祭りです。



地域イベントとして人気のお祭りです。



「広がれワークスの輪」取材しちゃいました

第5回

思わず、いきなり!

「地域力の底上げ!

京都市地域・多文化交流ネットワークサロン」

今回は、ワークスの総会やイベントなどでお世話になっている京都地域・多文化交流ネットワークサロンの本郷さんにお話を聞きました。

以下敬省略

～ワークスがいつもお世話になってます～

本郷：こちらこそ、春祭りをはじめお世話になってます。

～その春祭りについてですが、いろんな人たちの交流がありますよね～

本郷：そうですね、ワークスさんをはじめ、いろんな団体さんが登録されていて、NPOさんやNGOさん、任意の団体さんたちが、地域交流とか、多文化交流を目指し、それぞれがネットワークをつくってくれています。そうして地域力みたいなものの底上げを担ってくれていると思うんですよね。各団体さんから人を出していただき、実行委員会の運営もしています。この春の祭りではワークスの山中さんにも警備担当でお力添えをいただきましたよ。

～こちらでの年行事は他にもありましたよね～

本郷：はい、夏祭りとバザーですね。バザーは3月と7月1回。これがミニバザーで、11月に大きなバザー(大バザー)をやります。ちなみにバザーは希望の家(併設)が主催です。他には交流会なんかもあります。

～そうした行事を通じて先ほどおっしゃった地域力はどのように底上げされたかだと思いますか～

本郷：例えば、ある障害のある方から相談を受けたときなんか、JCILさんに相談をしたり、ある団体さんから、別の団体さんに相互の相談なんかが増えていく中で、結果としてネットワークが出来上がっていくのを感じています。



本郷さん夏祭りもよろしくお願いします・・・。

ネットでのつながりだけではなく、リアリティな場所というのは非常に大切ではないでしょうか

～車いすの方たちの利用についてはいかがでしょうか～

本郷：この建物に関しては、バリアフリーが進んでいる方だと思います。トイレも、各部屋も皆さん使いやすいとの聲をお聞きます。ここを利用される方たちが「バリアフリー」の良さや意識を持ち帰って、また別のどこかで、活かされたら良いですよ。

～最後にもう一度、多文化交流とは何でしょうか～

本郷：ひとつには、音楽や舞踊等芸術面での文化の交流ということでしょう。しかし、私が考えるのは、障害のあるなし、世代、性別etc、つまり民族間だけではない各々の「文化」の理解だと思います。世代文化、性別文化・・・。それらを踏まえた上で実際の顔突き合わせて交流をして理解をする。そうすると、気づかなかったことが見えてきて、お互いが理解し合えると思うのですが。

～ありがとうございます。多文化の本当の意味が分かったような気がします。どうぞ、これからもよろしくお願い致します～

本郷：こちらこそ、よろしくお願いします。ありがとうございます。

東九条夏祭りのご案内・・・8月23日(土) 多文化交流ネットワークセンター北側夕方5時～。
出店・コンサート・盆踊り・花火大会

ワークスリレー・エッセイ 「自立生活と私」

自立した生活を営む障害者と関係者のリレー・エッセイ。今回は立林己喜男さんにインタビュー形式でお話をお聞きしました。

料理にも目覚めた自立生活

立林 己喜男

プロフィール

阪神タイガースが大好きで、帽子が似合う伊達男。いつも朝一番に会うとさっそうと挨拶をしてくださいます。JCILで、さまざまな障害者運動と関わりながら自立生活を楽しまれています。

— 自立生活をはじめられる方へ一言 —

楽しい、くるしい、
かなしい、うれしい



てんとう虫マラソンにて・・・

自立生活で一番大きいことは自分の決定権がある。家では、テレビのチャンネルの決定が母から得て好きなテレビをみていたくらい。施設に入っていた時は、母が死んでばかんとしてしまった。僕は好奇心があつて阪神以外にもどこにも行きたい。

僕は、電動車いすを運転して出かける時は、ヘルパーに「ついてきて」という気持ち。でも、手動で出かける時は「連れて行って下さい。」という大きな気持ちの違いがあるので、これからも電動車いすで動きたい。

料理に凝っていて、自分でいろんな味付けを考えている。にんにく醤油を自分で作って、それをベースに料理している。焼き肉のたれ等を作っている。また、生野菜など野菜をよくとって、バランスよく食べて栄養に気をつけている。果物を食べたい時は、ゼリーにしたものもスーパーでよく買って食べる。生鮮食品なども自分の目で見て買っている。外食はあまりしません。家で食べるほうが安くておいしいものが食べられます。料理は自立生活をはじめてから目覚めた。

JCILでは署名活動に力を入れている。公共交通のホームの柵設置問題とか。署名活動中にヘルパーさんが「この車いすはリモコンで動かしているのか」と街頭の人にきかれ、後で、ヘルパーさんと笑ったこともある。自立生活をはじめてからずっとつづけて毎月21日、東寺の弘法さんに行く。今ではすっかり有名人になった。希望の家の春祭りやてんとう虫マラソンのイベントの会議によく出ている。

ルーベ八木の手相雑記考 ～大きな手と小さな手について～

今回からは貴方も使える手相の解説をしたいと思います。

まず手の大きさについて説明します。手の大きさはその人の性質を知る上で大切な要素なんです。一般に手の大きな人はおおらかな人が多いと思われていますが、実はそうではありません。自分の身体と比較して手の大きな人は、繊細でデリケートで内気な人が多いです。また手先も器用で細かな作業が好きな人が多いです。また指の長い人も器用でデリケートな人が多いです。自分の身体に比べて手の小さな人は活動的でパワフルな人が多いです。また決断力やリーダーシップもあります。細やかなことよりも全体を理解し、物事を進めていくリーダーとしての役割をする人が多いです。手相とは、手の線だけを見るのではなく、手の大きさや指の長さなども見るようにしています。皆さんは、自分の手の大きさを見て当てはまるものがありましたか。



次回をお楽しみに・・・。

イラスト〜ク2014



このコーナーはワークス共同作業所の所員のアートワークをご紹介します。
ワークス共同作業所では、パソコンを中心にまたさまざまな技法を用いて、独
創的な表現を展開するアーティストにスポットを当てています。

今回のイラストレーター紹介

小松 満雄 (書家・ワークス所員)

こまつ みちお

受賞歴も多く、のびのびとしたユーモラスな書で、何回も個展も催しています。
また、このBUGの表紙題字、当所のオリジナルカレンダー等の書も手がけるなど、今後も目が離せない注目のアーティストです。

小松さんからの
一言コメント



愛



小松さんから一言・・・

好きな人に振られて、気持ちを切り替えようとして、書と出会った。
はじめて出したコンテストで、知事賞をもらって、それから数々の賞をとって現在も頑張っている。
僕の書を見て、「アート」として感動してほしいし、そうして観てもらうことでまた頑張ろうと思います。

NAKAJIMA'S EYES

中嶋 秀人

納涼

涼を納める・・・。

納涼とは、「納」は収める。「涼」とは涼しい。つまり「暑さ」を納めるということなのだが、なぜ「涼しさ」を納めると書くのか。

「納」には「しまう、終わる、おさめる」という意味があり、この字義から「暑いのは、もうコレで終わり」と云うことらしい。



その他に「取り入れる、受け入れる、引き入れる」という意味もあるとか。この字義から「涼気を入れる、夏の暑さを涼しさや過ごし易さを工夫し、創り出し、味わう」という意味もあるらしい。

昔の家には、縁側があり、家の前に床机(しょうぎ)が置いてあった。夏の宵、そこに座り、浴衣(ゆかた)を着て、西瓜(スイカ)にパクつき、線香花火を焚いて観賞した。「ニョロ、ニョロ」と出てくる、蛇のような花火(「へび玉」と云うらしい)などで遊んだ記憶がある。これも「納涼」の「知恵」だと思ふ。



昭和40年代まで、桂川の土手では、大掛かりな納涼花火大会が催されていた。今では、家が沢山建ち、火災が起きそうなので、花火大会は中止されたみたいである。

夏休みには、桂川を堰き止め、簡易プールが作られた。そこで、いつも泳いで遊んだ。

蛍も沢山飛び交っていた。父や兄貴は、母に夜食を作って貰い、よく夜釣りをしに行った。私は、釣りはあまり好きではないのだが、いつもつき合わされた。

お盆になると、川一面に精流(しょうろう)が流された。その幻想的で淡い光を観ていると、「靈魂」が存在するような気がしてくる。その後の川で泳ぐと、蠟燭を立てた釘で足を突くのと、川の水がお盆を過ぎると、急に冷たくなるので、泳ぐなど云うことらしい。

納涼を満喫した「井上陽水」の歌のような「小中学生時代」であった。



手づくり市であいましょう。—— ワークスは、皆さんのまちにいきます。

毎月8日・・・ほていまつり(宇治・黄檗山萬福寺) ※8月はお休みです。

毎週火曜日(午後1時～)/8日/24日・・・宇治・黄檗山聖林院

毎月第三日曜・・・京都・藤森神社(※開催日変更有り)

オリジナル商品
人気上昇中!



あしあと

2014年6月～7月

- 6月 8日 (日) ほていまつり、聖林院、出店
- 6月12日 (木) 支援学校より見学
- 6月13日 (金) 健康講座「熱中症と食中毒」
ワークスホームページ引越し
「www.kyoto-j-works.com」
- 6月20日 (金) 理事会、総会・午後、JCIL交流会
(京都市地域・多文化交流ネットワークセンター)
- 6月27日 (金) バリアフリーファーム、ジャガイモを掘る
- 6月28日 (土) 藤森神社手作り市参加
- 7月 5日 (土) 希望の家ミニバザー
(多文化交流ネットワークセンター)
- 7月08日 (火) ほていまつり
- 7月15日 (火) バリアフリーファーム、ジャガイモを掘る
- 7月18日 (金) ワークス夏の宴会(ミッションからしだね)
- 7月26日 (土) 藤森神社手作り市参加

姫のつれづれ日記

思い出は「ブライスレス」 demi



編集後記

梅雨も明けて遂にクソ暑い夏が到来した。兎に角暑い。京都では祇園祭が行われたが、私は行こうとも思わなかった。兎に角この暑い中で人混みの中へ行くなんて信じられません。今号もインタビューに行きました。インタビューも、もう何回か行っているのですがまだまだ行く前に打ち合わせた通りの事をするので精一杯です。難しいなとつくづく感じます (少し文句垂れ増)

team BUG

今は、カレンダー作成の方に力が入っていますが、そんな中でも、いろいろとお手伝いをさせていただき、光栄と思っております。(D・E)

7月17日の祇園祭りのボランティアは、肉離れをしていけなくなりました。18日の宴会には登場しました。8月2日にあべのハルカスに登ってきました。(M・M)

春から夏にかけて、一時体調を崩して入院しました。今はもうすっかり良くなっています。その時はご心配をおかけしてすみませんでした。今年の夏は冷夏と言われていたのに、いま現在は、毎日35℃を超える真夏日です。よろよろ。この号が皆さんのお手元に届く頃は、暦の上は立秋でしょうか…。でも熱中症にはくれぐれもお気を付け下さい。(DemiN)

お盆休みのお知らせ

8月13日(水)～17日(日)までワークス夏期休暇です。

